

N E C

Express5800 シリーズ

ESMPRO[®]/AC Advance マルチサーバオプション

Ver4.0

1 ライセンス / 4 ライセンス

UL1046-216

UL1046-226

セットアップカード

ESMPRO/AutomaticRunningController CD 1.1対応版

ごあいさつ

このたびは ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本書は、お買い上げ頂きましたセットの内容確認、セットアップの内容、注意事項を中心に構成されています。ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0をご使用になる前に、必ずお読みください。

Windows®、Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008、Windows® 7、Windows Vista®、Windows Server® 2003 R2、Windows Server® 2003、Windows® XP、Windows® 2000 は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
ESMPRO®は日本電気株式会社の登録商標です。

目次

第1章	製品内容	4
第2章	セットアップの準備	5
2.1	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのセットアップ環境	5
2.2	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションの構成例	6
第3章	セットアップの方法	7
3.1	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのインストール	7
3.2	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのアンインストール	12
第4章	注意事項	16
4.1	セットアップ関連	16
4.2	共有フォルダ関連	16
第5章	障害発生時には	17

第 1 章 製品内容

ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0のUL型番ごとのパッケージの内容は、次の通りです。

まず、添付品が全部そろっているかどうか、確認してください。

- UL1046-216 ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0 1ライセンス
 - ・ ソフトウェアライセンスキー 1 部
 - ・ ソフトウェアのご使用条件 1 部
 - ・ ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0 1ライセンスについて 1 部
- UL1046-226 ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0 4ライセンス
 - ・ ソフトウェアライセンスキー 1 部
 - ・ ソフトウェアのご使用条件 1 部
 - ・ ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0 4ライセンスについて 1 部

第2章 セットアップの準備

ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションをご使用になるためには、マルチサーバ構成内に管理サーバとして ESMPRO/AC Advance Ver4.0 以降がセットアップされているサーバが必要です。ESMPRO/AC Advance のセットアップ方法は ESMPRO/AC Advance のセットアップカードを参照してください。

2.1 ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのセットアップ環境

ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションをセットアップするためには、次の環境が必要となります。

① ハードウェア

＜サーバ＞

- ・対象機種 : Express5800シリーズ
- ・メモリ : 2.5 MB 以上
- ・固定ディスクの空き容量 : 4.0 MB 以上
- ・HW/BIOS機能（＊） : WOL (WakeOnLAN) 機能を実装しているサーバ
OSのシャットダウンで、電源OFFが可能なサーバ

（＊）サーバ本体HWが提供する機能を利用するため、機種によっては機能が提供されていない場合があります。

例えば、BIOS設定項目で WakeOnLAN機能を有効にしたサーバであっても、Windows2000等ACPIサポートOSでのシャットダウン状態からの「WakeOnLANによるサーバ起動機能」は「HW的に無効な仕様」の機種があります。

Express5800/110Ef、120Ee、120Rd-2等がこれに該当します。

これらの環境は、リモート起動を含め、自動運転の起動機能は実現できません。

また、スタートメニューなどからのシャットダウンの起動にてサーバの電源がOFFされないサーバでは、自動運転の停止機能の場合にも同様に電源がOFFできません。

この場合には、その後の自動起動も出来ません。

これらの機能制限は、サーバ本体のHW仕様等に依存する為、導入の際には、予め使用するサーバ本体HWおよびOSを確認してください。

（同一装置であってもBIOSのバージョンに依存する場合があります。）

② ソフトウェア

＜サーバ＞

Windows 2000 Advanced Server/Server/Professional

Windows XP Professional

Windows Server 2003 Standard Edition/Enterprise Edition/Datacenter Edition/Small Business Server

Windows Server 2003 R2 Standard Edition/Enterprise Edition/Small Business Server

Windows Vista Business

Windows Server 2008 Standard Edition/Enterprise Edition

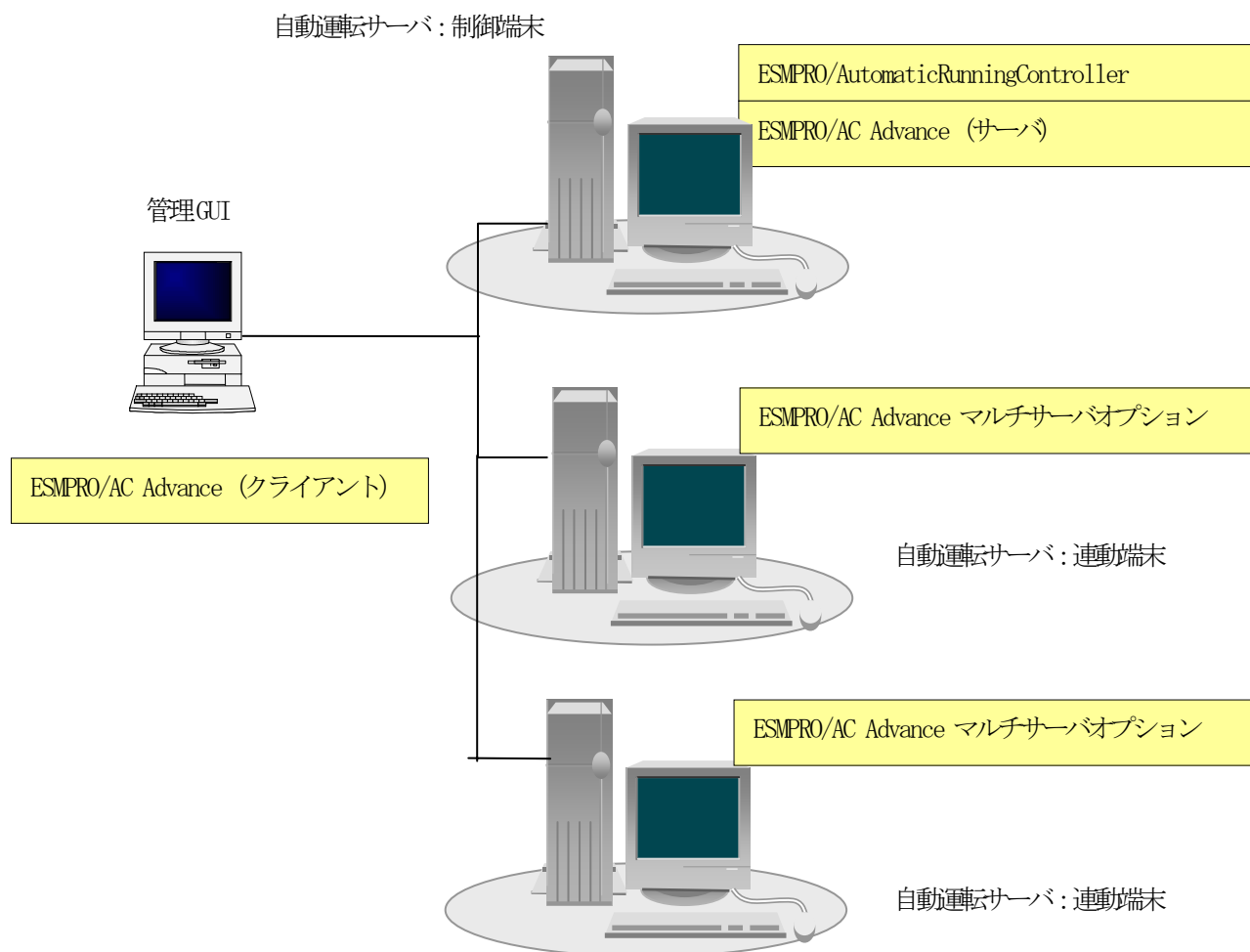
Windows 7 Professional

Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise

最新の動作環境については、下記サイトでご確認ください。

ESMPRO/AutomaticRunningController (http://www.nec.co.jp/esmpro_ac/)

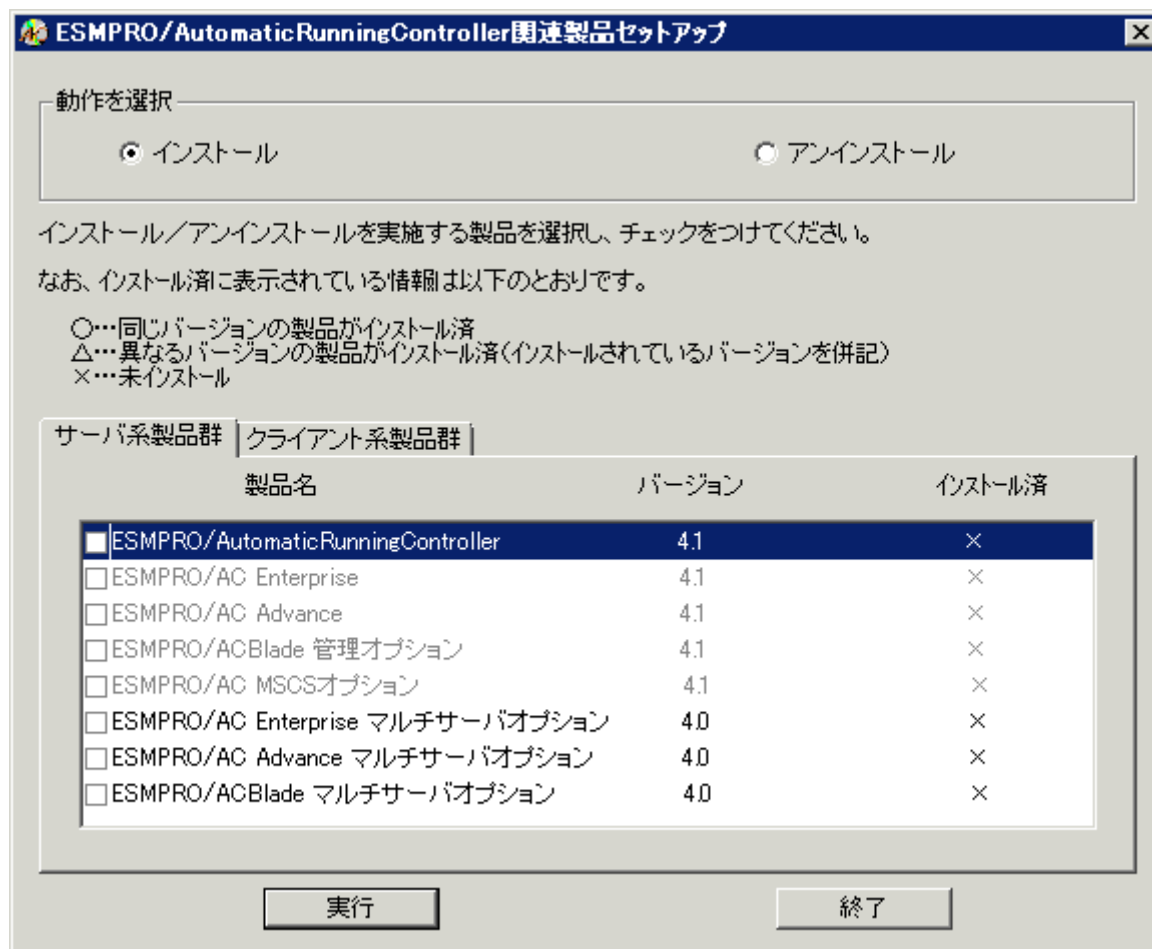
2.2 ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションの構成例



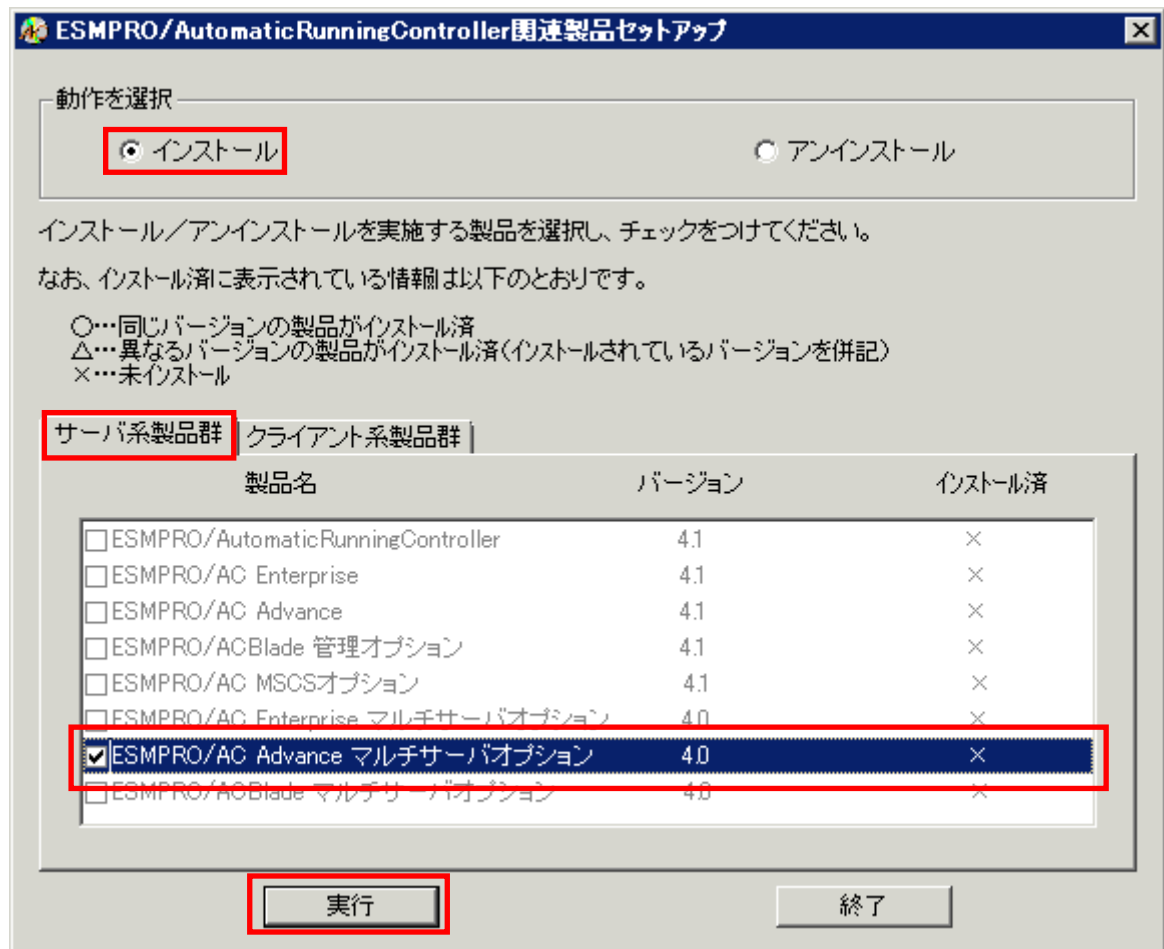
第3章 セットアップの方法

3.1 ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのインストール

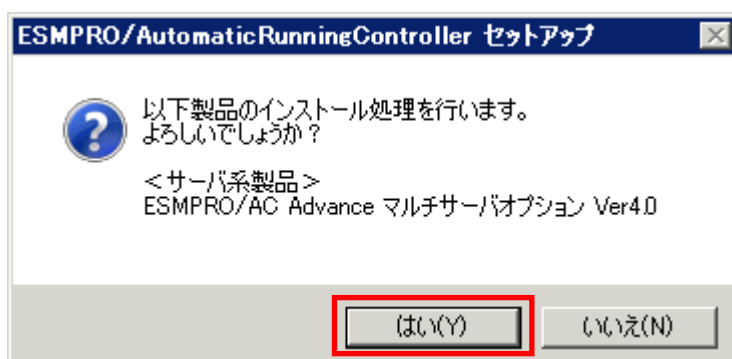
- (1) AdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータにログオンし、ラベルに『ESMPRO/AutomaticRunningController CD 1.1』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。



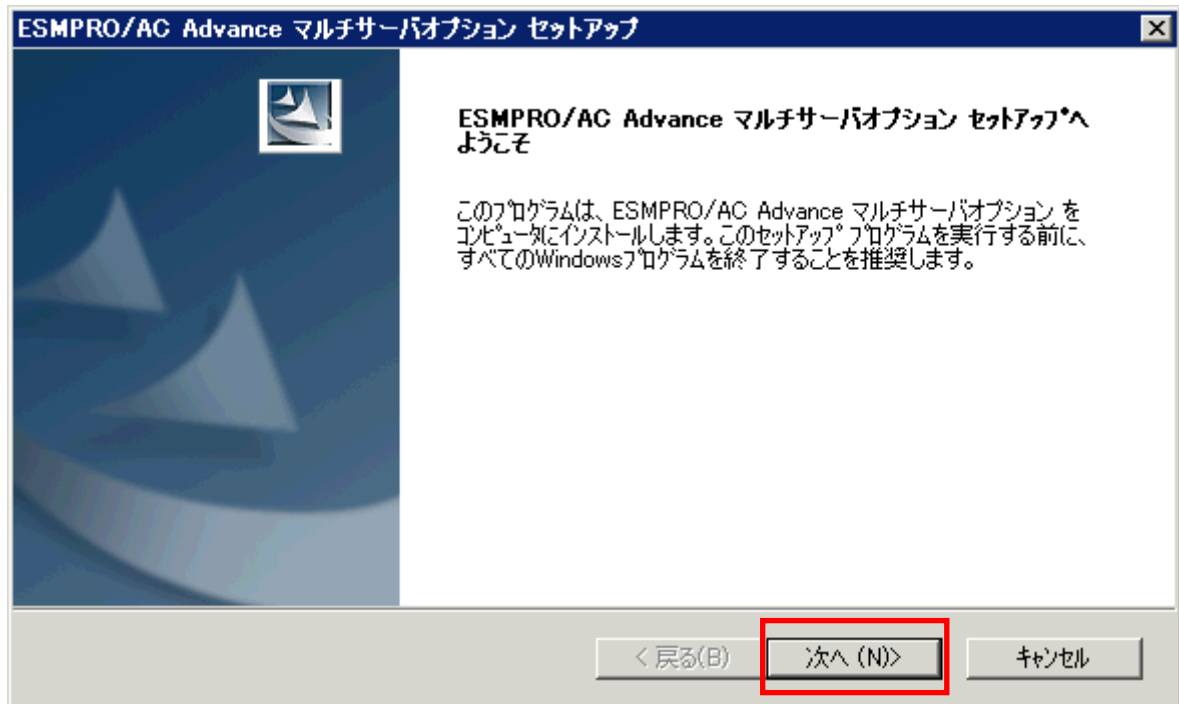
- (3) 「動作を選択」のラジオボタンで「インストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの中からESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションを選択し、チェックを有効にします。



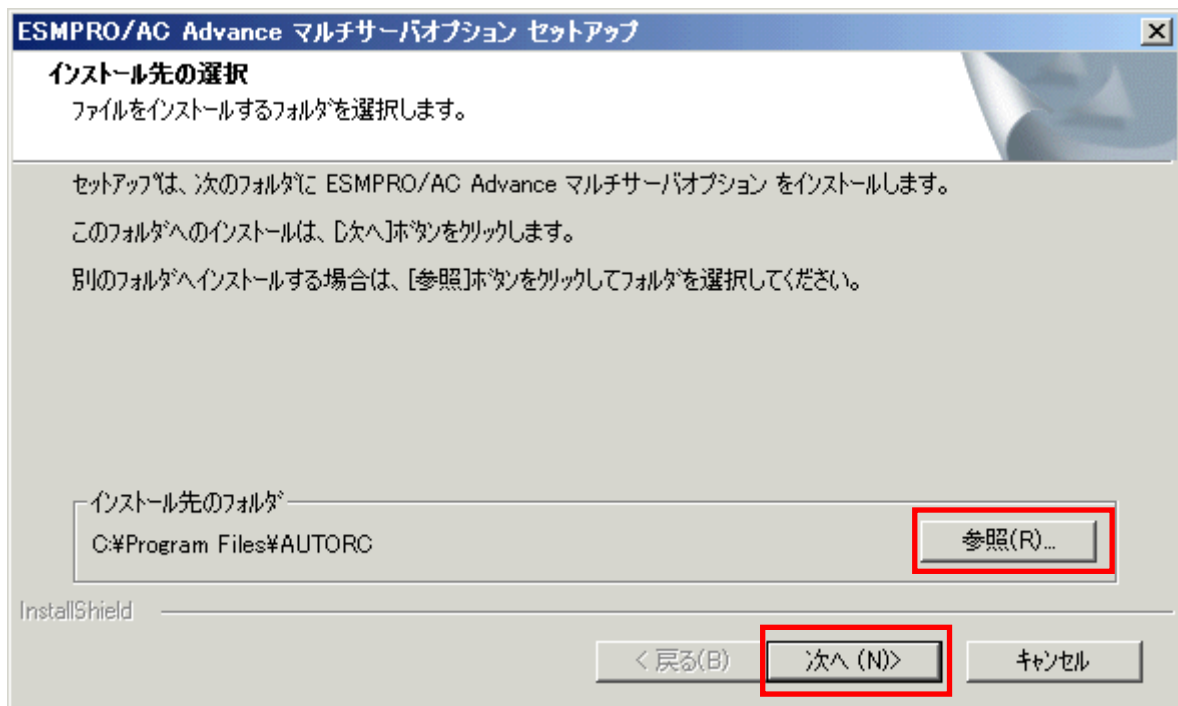
- (4) 「実行」ボタンを選択します。
- (5) 選択した製品のインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。



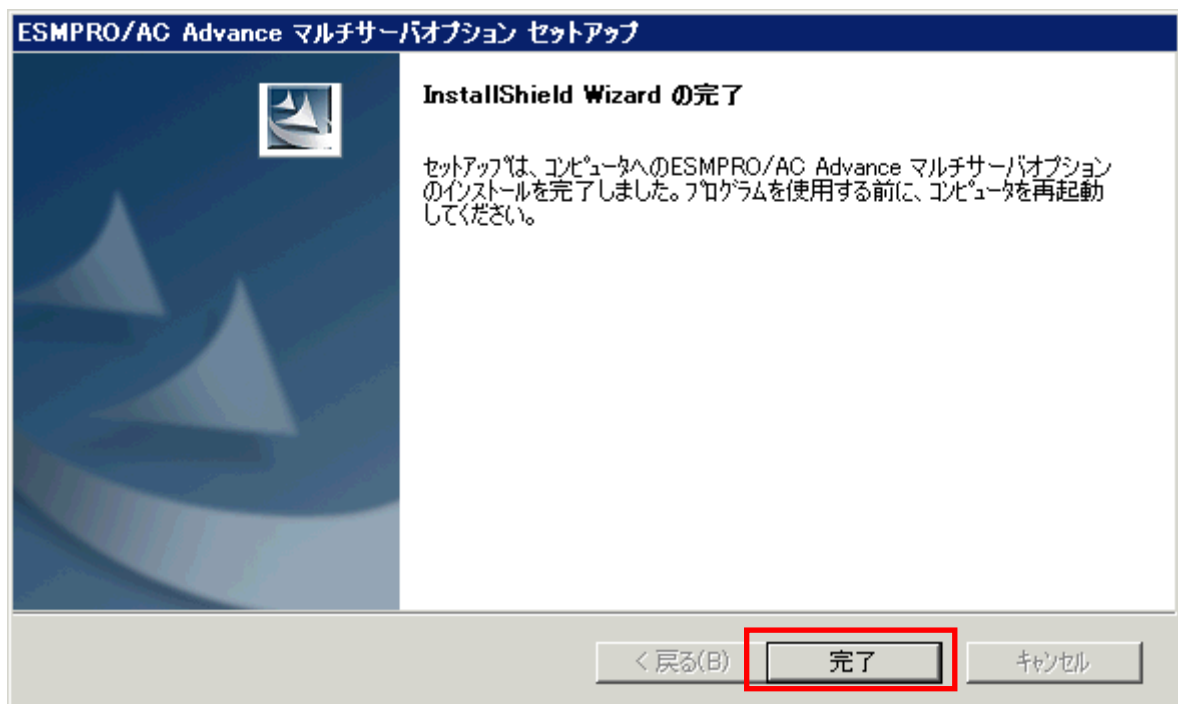
- (6) ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのセットアップが開始されますので、「次へ」ボタンを選択します。



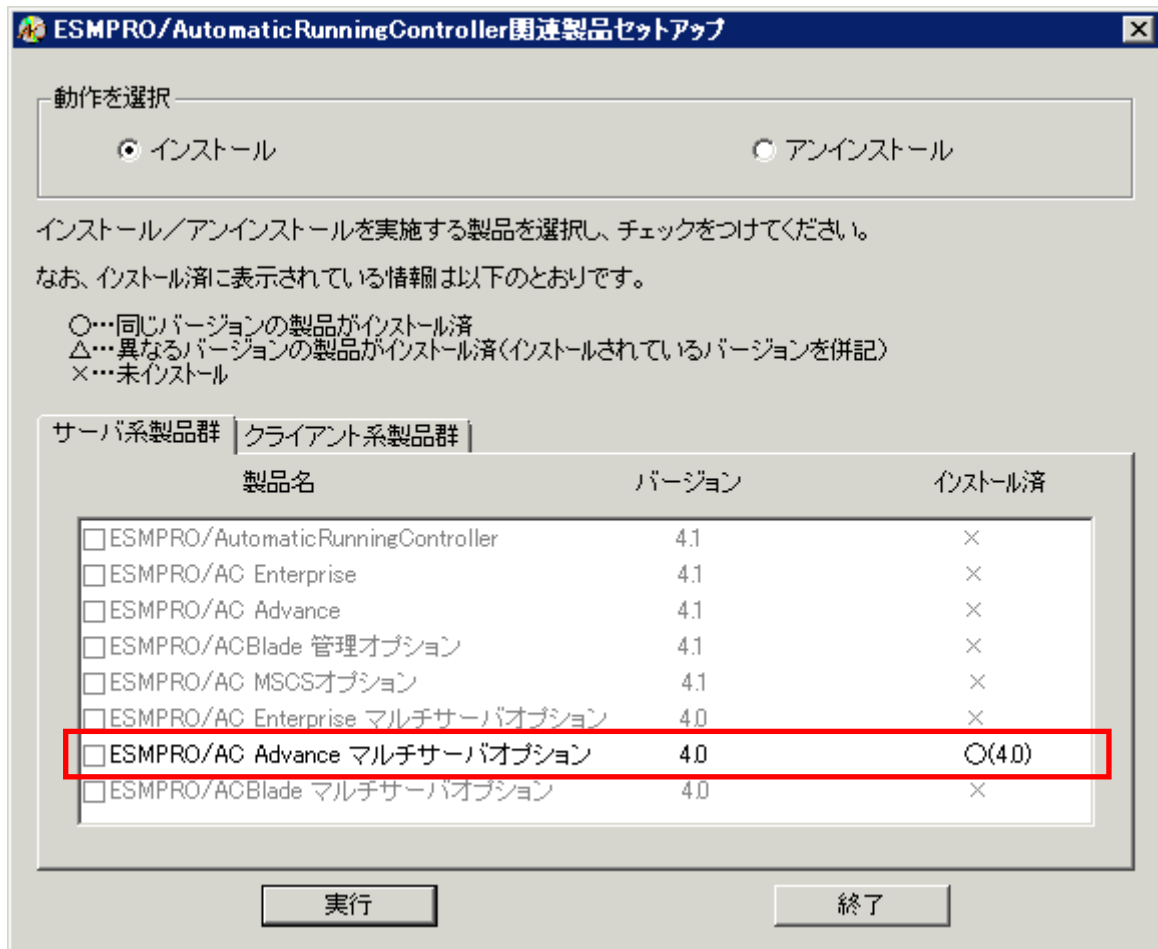
- (7) 続いて、インストール先を選択します。表示されているフォルダとは別のフォルダにインストールする場合は、「参照」ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを選択します。インストール先が決定したら、「次へ」ボタンを選択します。



- (8) ファイルの転送が開始されます。
- (9) 次の画面が表示されたら、インストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。



- (10) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのインストール済欄に○およびバージョンが表示されていることを確認します。



- (11) インストール後は、Setupac.exe を終了してシステムを再起動してください。
- (12) 再起動完了後、ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのライセンスキーを登録してください。ライセンスキーの登録は、ESMPRO/AC Advanceをセットアップした制御端末上の[スタート] → [すべてのプログラム] → [ESMPRO/AutomaticRunningController] → [ESMPRO_AC ライセンス]から行ってください。
- ライセンスキーの登録方法については、ESMPRO/AutomaticRunningControllerのセットアップカードを参照してください。

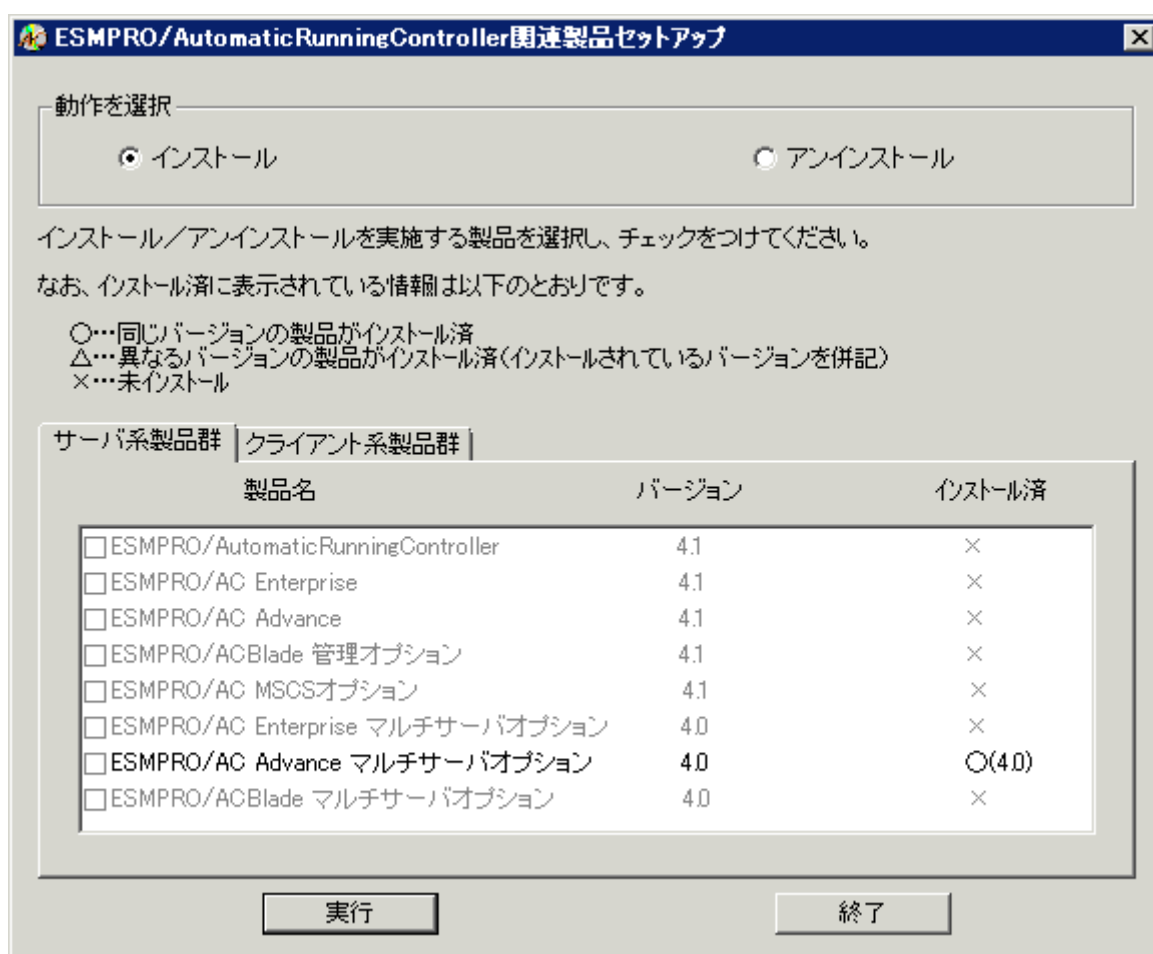
注意

- バージョンアップセットアップの場合は、上記(6)～(7)の手順が省かれ、インストールが実行されます。インストール先を変更することはできません。また、バージョンアップセットアップでは、これまでの運用で設定した情報を保持したまま、モジュールのコピーを行います。
- セットアップの実行中に<終了>及び<キャンセル>ボタンを押すと、セットアップ中止の確認のメッセージが表示されます。そのメッセージボックスで<終了>ボタンを押すと、セットアップは中止されます。その場合、途中まで転送されたファイルの削除は行われませんのでご注意ください。

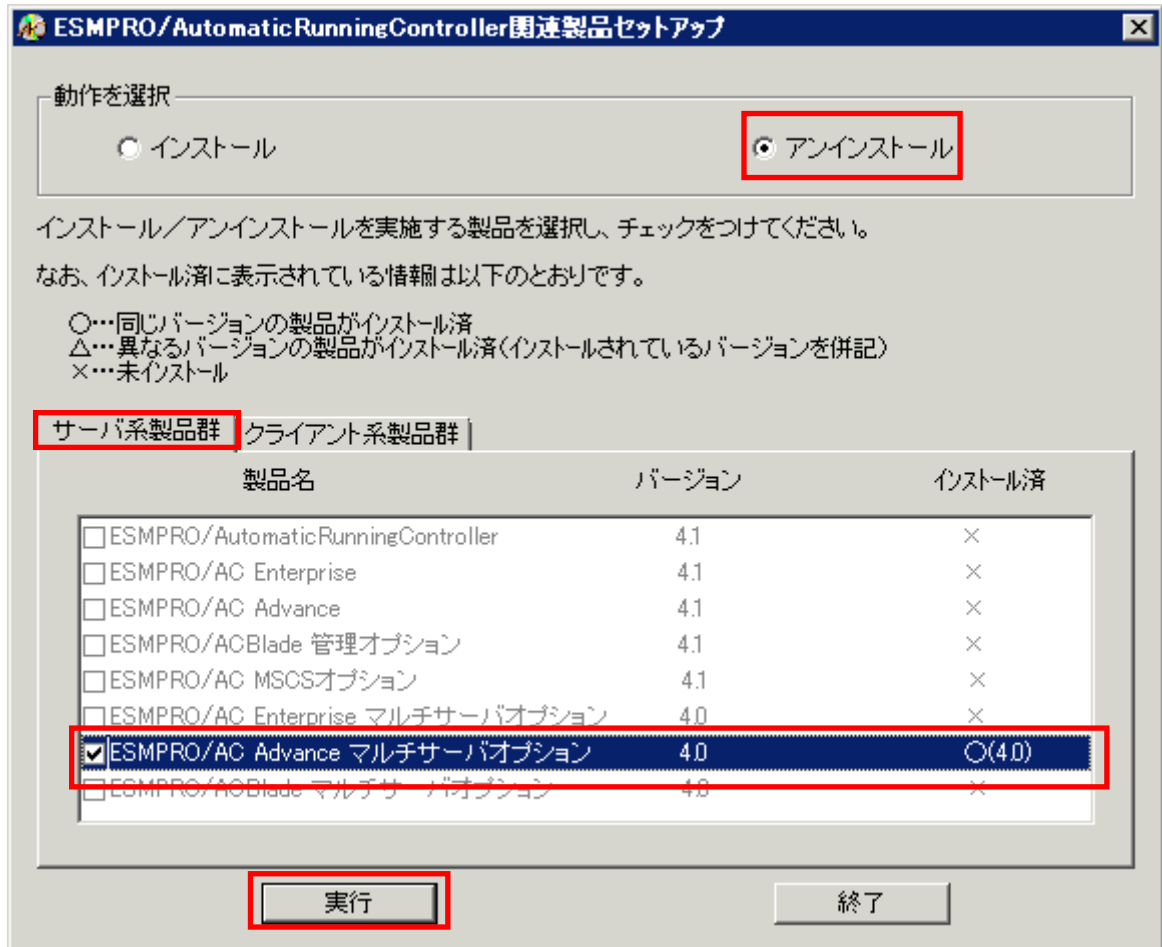
ください。

3.2 ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのアンインストール

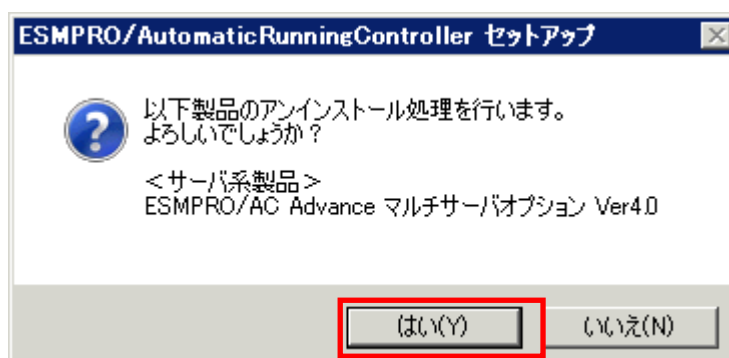
- (1) インストールを行ったAdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータにログオンし、ラベルに『ESMPRO/AutomaticRunningController CD 1.1』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。



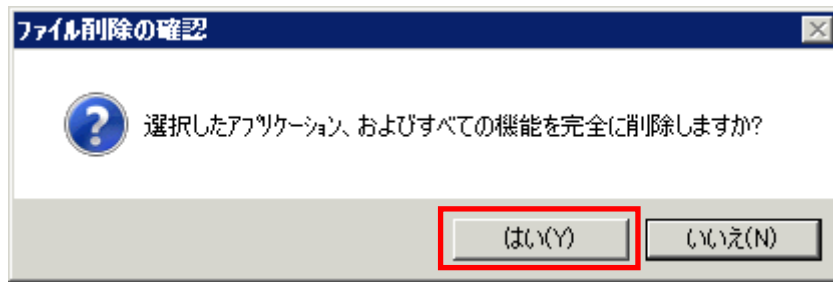
- (3) 「動作を選択」のラジオボタンで「アンインストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの中からESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションを選択し、チェックを有効にします。



- (4) 「実行」ボタンを選択します。
- (5) 選択した製品のアンインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

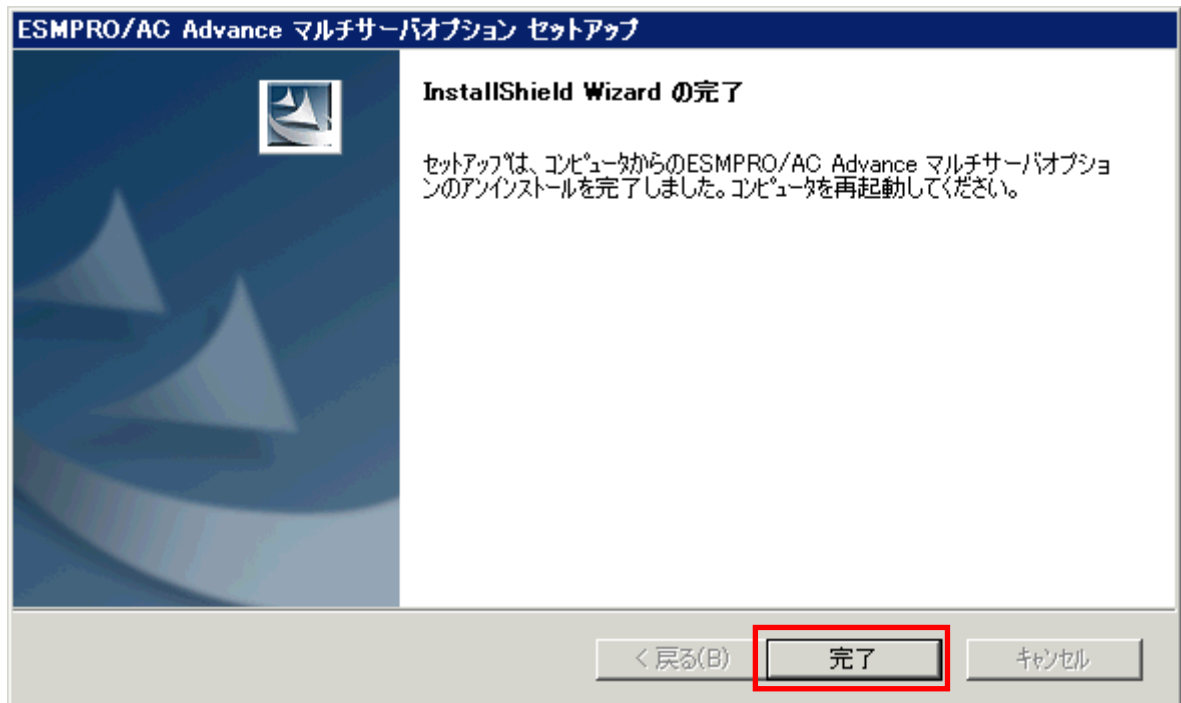


- (6) インストーラが起動され、もう一度確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

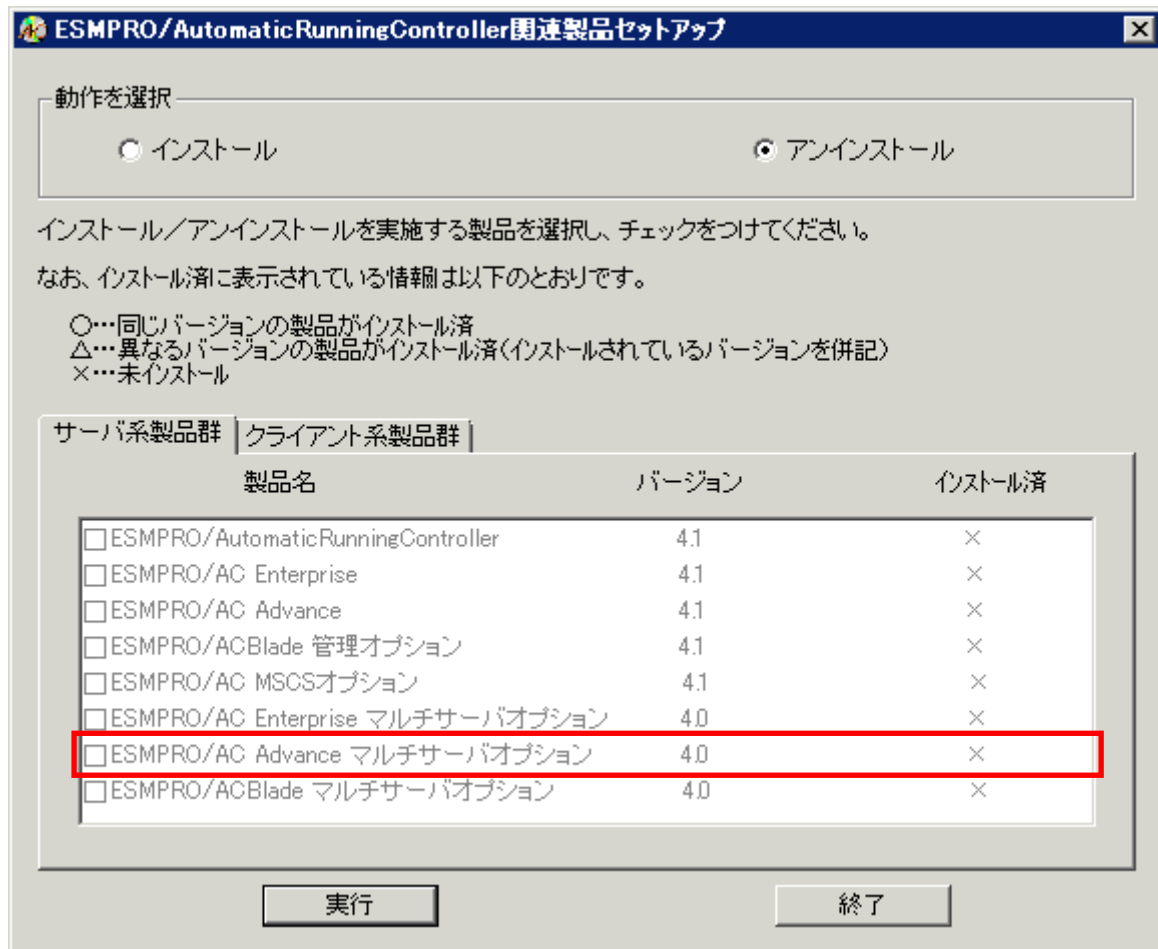


- (7) ファイルの削除が行われます。

- (8) 次の画面が表示されたら、アンインストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。



- (9) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのインストール済欄に×が表示されていることを確認します。



- (10) アンインストール後は、Setupac.exe を終了してシステムを再起動してください。

第4章 注意事項

ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションのご使用にあたり、次の事項にご注意ください。

4.1 セットアップ関連

- (1) ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0 は、ESMPRO/AC Advance Ver4.0 のオプション製品です。従って、ESMPRO/AC Advance Ver4.0 をインストールし、AC Management Console (AMC) 機能にて、本サーバを制御対象として登録してある制御サーバが、LAN 上に必要です。設定方法の詳細については「ESMPRO/AC Advance Ver4.0 セットアップカード」を参照してください。
- (2) 本バージョンの ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションは、JIS2004 で新規追加された文字に対応しておりません。そのため、インストール時のインストールパスや、GUI 操作において、JIS2004 の新規追加文字が含まれるパス情報は指定、入力しないでください。

4.2 共有フォルダ関連

ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプションでは、ネットワーク機能を提供するために、以下の共有フォルダを設定しています。

フォルダ名	共有名	デフォルトのアクセス権
(インストールフォルダ)¥DATA	ARCDATA	Administrators フルコントロール

「ARCDATA」の共有フォルダは、ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Advance がインストールされたサーバ上の GUI からリモート接続する場合に使用します。

サーバの OS が Windows XP の場合、セキュリティの設定により他サーバからのネットワーク接続が不可となってしまうことがあります。その際には、[フォルダオプション] の [表示] にある [簡易ファイルの共有を使用する (推奨)] チェックボックスをオフにして、簡易ファイルの共有インターフェイスを無効にする必要があります。これは Windows XP の制限事項になります。

第5章 障害発生時には

障害発生時には、お手数ですが、以下の情報を採取してください。採取の方法など、詳細については、「ESMPRO/AC Advance セットアップカード」をご参照ください。